

子育てにやさしいまち“松戸”をめざして

ひびけハーモニー



発行：NPO法人 松戸子育てさぽーとハーモニー 〒270-0034 松戸市新松戸4-262 ジュネバレス新松戸第8-202 TEL & FAX: 047 (394) 4217 E-mail: harmony@m-harmony.org

平成29年度 第13期 通常総会開催

5月30日（火）女性センターゆうまつどにて、今年も無事通常総会を開催終了することができました。これもみなさま会員の方のおかげだと感謝申し上げます。昨年度は市の委託事業を中心に、子ども、子育て支援に関わる活動を積極的に行ってきました。各ひろばの特徴を生かし、事業も拡大してきました。それぞれのネットワークも広がり、たくさんのつながりが増えてきました。これらハーモニーの強みをいかしながら、今年度も「子ども・子育てにやさしいまち」を目指して、活動していきたいと思ひます。

また、今年度は運営委員会を新たに発足し、これまで立ち上げメンバーだけで考えてきた運営の部分、各事業の代表副代表をまきこみながら、一緒に考えていく所存です。理事、監事の変更もありました。新たな風を入れ、今の時代に沿った活動にも着目していきます。今年度もハーモニーをどうぞよろしくお願ひいたします。



「赤ちゃん先輩ママパパのふれあい体験」



母子保健事業のママパパ学級の3日目をひろばで行う事業が始まっています。これからママパパになる方と、日頃おやこDE広場に來ている親子が、輪になって一緒に空間を過ごしてもらいま

す。先輩ママパパからのアドバイスを受け、不安でいっぱいのおスレママパパにとってはとても心強いようです。これまで赤ちゃんに触れ合う機会がなかったパパは、とてもぎこちない抱きかたでしたが、きっと赤ちゃんのぬくもりをじっくりと感じたことと思ひます。毎回参加者も増え、昨年度はキャンセル待ちもでるくらいでした。

「子育てコーディネーター」として日頃の相談はもちろん、子育て家庭の生活を一緒になって考えるそんな存在でいたいと思ひています。困り感だけでなく、一緒に楽しめる人でもありたいです。

松戸市では、子育て支援センター、おやこDE広場の各施設に「子育てコーディネーター」を養成、各施設に1名以上配置しています。子育て家庭や妊産婦が、教育・保育施設や地域子ども・子育て支援事業、保険・医療・福祉等の関係機関を円滑に利用できるように、身近な場所での相談や情報提供、助言等必要な支援を行うとともに、関係機関との連絡調整、連携、協働の体制作りを行うことを目的とした国の事業（利用者支援事業）でもあります。

松戸市子育てコーディネーター事業 （利用者支援事業）

現在ハーモニーでは、7人の子育てコーディネーターがいますが、新たに今年度から5名が加わりました。日々それぞれのひろばでの相談業務、各機関との連携を行っています。

またひろば内だけでなく、外に出て子育て情報を発信したり、子育てフェスティバルのようなイベントで、松戸市の子育て関連の方たちとつながることも重要な活動です。



児童福祉法の改正に伴い、今後市町村が、身近な場所で、児童・保護者を積極的に支援し、児童虐待の発生を防止するため、市町村を中心とした在宅支援を強化する必要があるといわれています。また妊娠期から子育て期にわたる支援を切れ目なく提供するために「子育て世代包括支援センター」が設置されます。その連携先としておやこDE広場や子育てコーディネーターはとても重要になってくると考えられます。目の前の子育て家庭を大切にしながら、これから私たちに何ができるかしっかり見据えて、これからの活動に力を入れていきたいと思ひます。

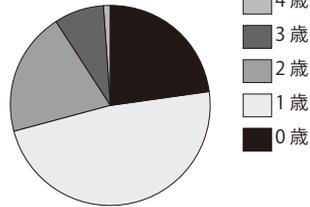
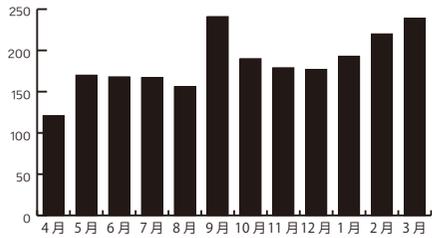
平成28年度各事業活動報告

今年度行った主な事業とその成果

おやこDE広場小金原

月別ひろば利用者数

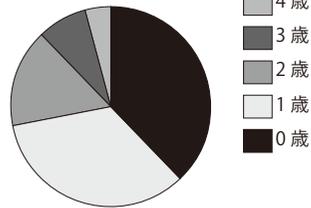
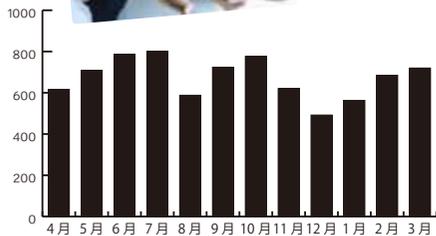
年齢別ひろば利用者状況



小金原は「地域みんなで子育て」を掲げて、特に地域でのつながりを大事に活動しています。月4回の公園遊びには地域に出向く散歩企画を取り入れました。今年度からは近隣のさくら保育園との共同企画を開催。保育現場にいる先生にひろばに来ていただき、育児について気軽に話せる場になりました。また保育園での解放保育にもひろばからコーディネーターが参加しました。他にも年2回、子育てなんでも座談会&お互いさま保育を開催して、参加者がお互いのお子さんを預け預かる体験をしました。参加後はひろばで自然にお子さんを見合う姿がみられました。

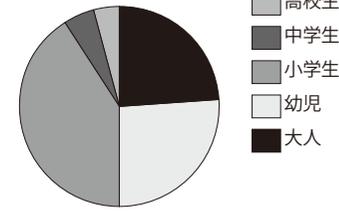
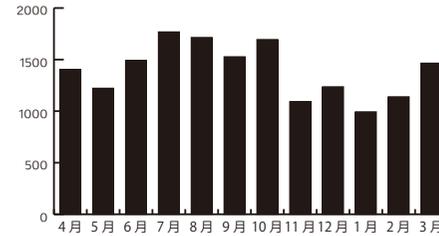


E-こどもの森・ほっとる～む新松戸



地域子育て支援拠点事業・乳幼児一時預かり事業をの二つを柱にしているため、多くの利用があることを受けて28年度も多岐にわたり取り組みました。外国人世帯・双子育児・お父さん・保育園ママ等、それぞれ対象を絞ってひろばを設け、交流・情報交換の場を作りました。双子のひろばや保育士のおしゃべり会は、より具体的な話ができる場となり、定着しています。また「ひろば」が子育て世帯以外でも身近な存在となるよう、シニア世代の理解（子育てサポーター講座）、妊娠期からの周知、小学生から大学生までのボランティアの受け入れも積極的に行いました。

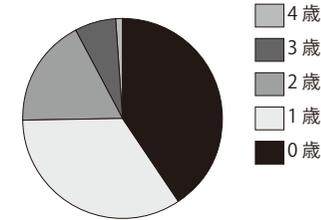
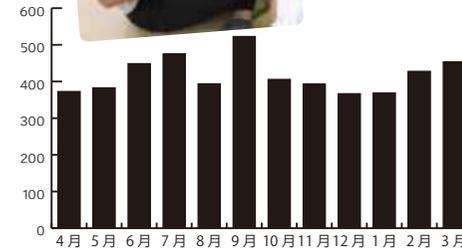
野菊野こども館、森のこども館



野菊野こども館は0～18歳までの子どもと子育て家庭が利用できる所で、主体性・創造性・関係性を築く環境づくりを積極的に行っています。21世紀の森と広場でやっている「森のこども館」は、開催日を増やして自然の中での遊ぶ楽しさや体験など提供しました。中高生タイムでは、野菊野食堂や野菊野塾を定期的実施、子ども達の居場所として定着してきています。恒例の大型イベント「こどもの国」や、地域で主催する防災訓練「こどもや子育て家庭を見守るネットワーク」など、地域を巻き込んだ活動が増え、様々な地域団体からの協力や交流が図れました。



おやこDE広場北小金



駅前に立地し大型商業施設や支所、保健福祉センターが近いので、利用が多いひろばです。28年度には出産前からの切れ目ない支援活動ということで、市の母子保健担当室主催の「ママパパ学級」を、ひろばのイベント「ねんねの赤ちゃんひろば」の中で合同実施しました。実施後はママパパ学級に参加してくれた方が出産後にひろばを利用するようになり、今度はママパパ学級に赤ちゃんを連れて参加してくれることも増えています。

みらいフェスタ



みらいフェスタ2017が3月25日に松戸駅周辺で行われました。松戸市の市民活動をしている団体が60以上参加しました。今年ハーモニーは、遊び場とひろば等の情報の提供を行いました。遊び場には、カスラやアクセサリー作り等のコーナーを設け、沢山の子供たちで賑わいました。またひろばの案内を熱心に聞いて下さる方や、おむつ替えと授乳スペースを利用される方もおり、ハーモニーの周知に繋がったと思います。

松戸子育て応援サイト「まつどあ」

行政情報の発信から、「子育てにやさしい」をキーワードに、お店や団体、イベント情報、そして子育てを応援する人たちのメッセージを取り上げてきました。子どもを取り巻く人たちの「まちの掲示板」になれるよう、口コミ投稿も充実させました。今まで掲載することが出来なかったお店や有料施設の情報は、実際に目で見て感じた信頼性の高いレポートとなりました。そして、子育て世帯を対象にしたお店や団体が発信したい情報を「まつどあサポーター」として登録してもらうことによって、イベント告知や宣伝に一役買うことができました。「まつどあ」というサイト名だけを残し、ゼロから作り上げた試行錯誤の7か月間。今では1日に平均500回近く見られるサイトになったことは、メンバーの自信になりました。

地域で子育てサポーター講座開催しました！



地域のシニア世代への子育てひろばの周知、またとかく孤育てになりがちな今どきの子育て事情を知ってもらおうと共に、今年は「孫育て」のフレーズを加え、孫育てをしながら地域の子育て中の方たちを応援してもらいたい…そんな思いをこめて講座を企画。既に子育て支援に携わっている健康推進員、ファミリーサポートの提供会員の方たちにも声をかけ、15名の参加のもと講座を開催しました。支援者としてのママへの寄り添い方、お子さんへの接し方など具体的な例を交えながらの内容で、このような話を聞く機会がなかったので参加してよかった、すぐに現場で活かせるなどの感想を頂き、有意義な時間を共有することができました。また、今回4名が子育てサポーターとして登録。今後の活躍が期待されます。

退任、新任の紹介

退任理事：服部紀子さん

平成16年設立から早や13年。地域の皆様のご支援やボランティアの方々のご協力で、今日まで大きな事故もなく運営できましたことを何よりも嬉しく感謝しております。

年を経て、今年度をもちまして退任させていただきますが、子育てにやさしいまちづくりをめざしていかれる皆さんを誇りに思い陰ながら応援させていただきます。

長い間いろいろお世話になりました。いっぱい思い出をいただきましてありがとうございました。

退任理事：中村三千香さん

私がハーモニーに関わらせて頂いたのは確か平成16年頃だったと思います。NPO法人立ち上げに際して監事の依頼があったのが始めでした。以来、仕事経験があるとは言え普通の主婦だった女性たちが、様々な困難を乗り越え成長していった姿に少しでも寄り添えたのは大変幸いだったと思っています。

これからも、女性の自己実現のモデルケースとして、また、女性たちの活動拠点として、子育て支援から様々な活動の幅を広げてほしいと願っています。私も支援者の一人として陰ながら見守らせて下さい。今までいろいろお世話になり、本当にありがとうございました。

新理事：佐藤慎一郎さん

現在小1・年中の男兄弟を核家族・共働きの環境で育てながら、東松戸でのパパサークル、育児雑誌やファザリング・ジャパンなどの「パパのつながり」に参加しています。また、松戸市の子育てガイドブックの制作、子ども・子育て会議委員、男女共同参画推進協議会委員などにも関わっています。色々な経験を活かして「ここで子育てに関われてよかった！」と参加者/運営者の双方により感じてもらうために動き回ります！！
よろしく願いいたします。



新監事：中倉誠二さん

このたび監事に就任いたしました中倉と申します。新松戸に在住して二十余年、サラリーマンをしながら双子の男子を妻とともに育て上げました。今では共働きの夫婦が当たり前の社会となり、子育てを取り巻く環境はより厳しくなっています。その中で、子育て夫婦を地域でいかにサポートできるかがますます重要になっていると感じます。私自身、監事として微力ながら活動に尽力いたしますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

地域に豊かな人と人とのハーモニーを

～私たちハーモニーは、こどもに関わるすべての人たちがてをつなぎあい、
自分らしく生き生きと過ごせる環境づくりをめざします～

事業や運営の詳しい内容に関しては

■ボランティアとして参加ご希望の方

特技を生かした活動やスタッフの補助など、ボランティアとして活動してみたい方はお気軽にお電話、FAXまたはホームページからお問い合わせください。

◆ハーモニーホームページ 《 <http://m-harmony.org/> 》



facebookでも活動の詳しい様子をご覧になれます。



〒270-0034 松戸市新松戸 4-262 ジュネパレス新松戸 第 8-202
TEL & FAX: 047(394)4217 E-mail: harmony@m-harmony.org

◆ 会員募集 ◆ 活動を支えてくださる方募集中！

ハーモニーの活動に参加してくださる方、活動の手伝いをしてくださる方を個人・団体で募集しています。

- ◆正会員：入会金 1,000 円 ・月会費 1,000 円
- ◆賛助会員：1口 1,000 円～

郵便振込口座番号：00140-5-547598

加入者名：特定非営利活動法人 松戸子育てさぽーとハーモニー